

# 自主防災避難訓練の実施

## =村田区=

去年の忌まわしい豪雨災害のその日、7月4日がちょうど日曜日でしたので避難訓練を実施しました。実は熊本県が平成14年度に「自主防災組織の結成について」として各地に結成を呼びかけたのを受け、我が村田地区も平成15年度に結成していました。しかしながら避難訓練の記憶が無かったので初めての訓練かもしれません。

その日9時半に組織役員集合。10時に警戒レベル3「高齢者等避難」放送。10時10分に警戒レベル4「避難指示」放送で全員避難を呼びかけ。呼応した住民は各班から約半数の世帯50名ほどが避難先のコミュニティセンターに参集されました。

会場ではまず組織役員が避難者の確認と受け持ち項目を報告。次に消防署員から時節柄の「熱中症を予防して元気な夏を」と「住宅用火災報知器」についての講話。

最後に榎田区長が全員に持参してもらった「総合防災マップ」の見方と、6月に配布された「くまもとマイタイムライン」の作成要領を説明して終わった。

この様子は天草有線放送と熊日(翌日の熊日「熊本豪雨1年」シリーズに掲載)が取材に訪れて頂きました。コロナ禍での会場使用人員ぎりぎりの参加に一応の満足をし、次回の充実化を反省した役員でした。

村田区長 榎田 和寿



# 久振だより

人口2627人

1388世帯

第159号

発行

久玉地区振興会

発行日

令和3年8月1日



# 自分の地区は自分たちで綺麗に!

## =明石区=

7月22日(木)午前8時から明石海岸に沿った市道の清掃作業があった。

上 藤人区長の呼びかけに区民20名ほどが参加した。ほとんどが老人会の会員のようだ。

片手に火箸を片手に大きなビニール袋を下げ作業開始、道路脇の草むらから空き缶、トレイ、菓子袋等を拾う、パッと見てもわからないが女性たちは見つけ上手だ

500mも進むと袋はいっぱいになったが、男性たちはこんな地味な作業は苦手ようだ。

作業が終わると疲れた様子もなく、みんなにこやかな顔でお疲れさんと声をかけ合って解散した。



# 今年の豊作を願って（虫追い）

## = 上揚区 =

上揚区の眼鏡橋から50mほど上流の川際の大きな楠の木の根元に石像の「川の神様」が祀ってあります。

7月18日(日)今年の豊作を願って虫追い祭りがありました。

神前には米・鯛・酒・野菜・果物・塩を供え、牛深八幡宮神社の神主に虫を追い払い田畑の豊作を祈願して頂きました。

いつからこんな儀式が執り行われてきたか解りませんが、石像はかなり古いようです。

今でこそ害虫には農薬を散布して退治しますが、昔は自然との闘いで神頼みのことも多かったのでしょう。

子供の頃、上揚区は中学校付近から久玉川に沿って水田が連なり6月から7月にかけて伸び始めた稲の上を昼はトンボが飛び交い、夜はホタルの乱舞が見られました。

夜になると家の中に蚊が入ってくるので蚊帳を張って寝ていましたが、ホタルを捕まえて蚊帳の中で放し妹と遊んでいた懐かしい思い出があります。



## 第1回くたま市民学級 「アミロイドβを減らそう」

参加者15名

7月14日(水)、西保健センターの職員の方から、「アミロイド<sup>ベータ</sup>βを減らそう」のお話しをしていただきました！認知症の人の脳にはアミロイドβ(ゴミ)がたくさんたまっていて、そのアミロイドβを脳内から排出させるには、睡眠・運動・食事と生活習慣病の改善が必要だそうです。

アミロイドβを解毒する食べ物としてアブラナ科の野菜、キャベツ・ブロッコリー・小松菜・菜の花・水菜・チンゲン菜などを摂取するのがいいそうです！



## 久玉ふるさと夏祭りの中止のお知らせ

毎年8月14日に開催しております「久玉ふるさと夏祭り」は、新型コロナウイルスの感染が拡大している現状で、収束の見通しが立っていないことなどから、来場者及び関係者の健康や安全面などを第一に考え、昨年に引き続き中止することになりました。